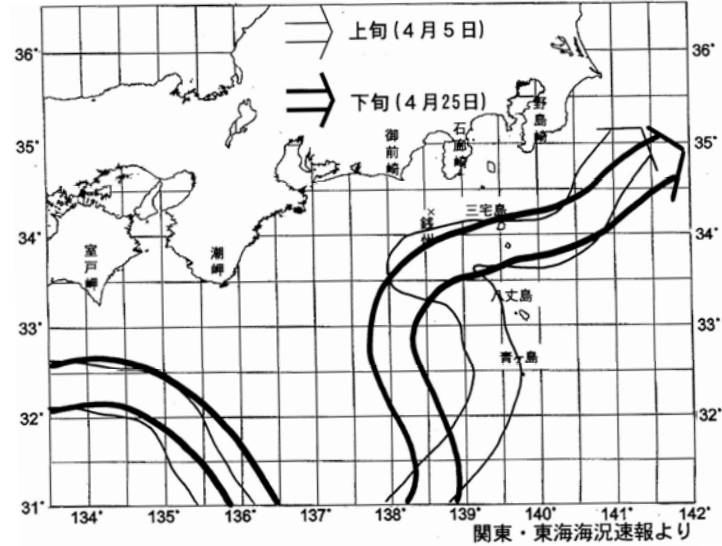


漁海況月報

平成 31 年 4 月 1 日

No. 4 ~ 4 月 30 日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



4 月定地水温の旬平均値 () (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	16.0	16.0	15.4	16.6	16.0	15.9
	1.3	1.1	0.4	0.6	-0.2	0.8
中旬	15.8	16.5	16.2	17.0	16.4	16.2
	0.6	1.0	0.7	0.5	-0.2	0.4
下旬	16.9	17.1	16.9	18.1	17.9	18.2
	0.7	1.2	0.7	1.0	0.5	1.6
月	16.2	16.5	16.1	17.2	16.8	16.6
	0.8	1.1	0.5	0.7	0.1	0.7

*地頭方の水温観測は終了しました。

【黒潮流路】

4 月を通じて A 型で、上旬は潮岬沖 31°N から南東に進み、30°N、137°E 付近まで南下した後に北東に進み、八丈島～三宅島西で西に屈曲した後、三宅島東から北東に流去した。中旬は潮岬沖 31°N から南東に進み、30°N、138°E 付近まで南下した後に北に進み、32°N 付近から八丈島・三宅島間を通過して北東に流去した。下旬は潮岬沖 31.5°N から南東に進み、30°N、137.5°E 付近まで南下した後、138-139°E 付近を北上し、33°N 付近から三宅島付近を通過して東北東に流去した。

上旬前半には八丈島～三宅島西の黒潮屈曲部からの内側反流が、上旬後半以降には暖水域が、遠州灘～熊野灘に見られた。

【県下沿岸域】

4 月上旬は、伊東、稲取、雲見、焼津「やや高め」、下田、沼津「平年並」であった。中旬は、伊東、稲取、下田、雲見「やや高め」、沼津、焼津「平年並」であった。下旬は、伊東、稲取、下田、雲見、沼津「やや高め」、焼津「高め」であった。

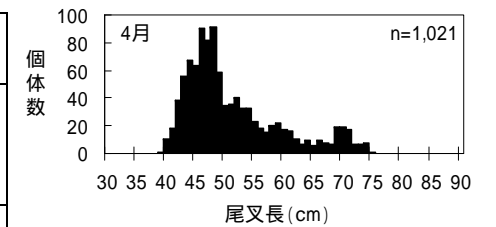
【竿釣りカツオ】

4 月の県内主要 5 港 (沼津、清水、焼津、小川、御前崎) における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚量は 150 トンで前年同月 (308 トン) の 49% であった。魚価は 518 円/kg で前年同月 (383 円/kg) を上回った。

漁場は 30-35°N、137-139°E の駿河湾沖や遠州灘沖、伊豆諸島周辺海域であり、水揚げされた魚体サイズは、小(尾叉長 48cm モード)を主体に、中(尾叉長 52cm モード)、極小(尾叉長 42cm モード)、大(尾叉長 59cm モード)、特大(尾叉長 69-70cm モード)などであった。

竿釣り (近海+沿岸船) カツオ水揚量 (県内主要 5 港)

期間	水揚量 (ト)	水揚隻数	平均水揚量/隻 (ト)	平均単価 (円/kg)
31 年 4 月上旬	28	12	2.3	722
中旬	31	12	2.6	702
下旬	91	25	3.6	391
31 年 4 月計	150	49	3.1	518
30 年 4 月計	308	57	5.4	383
29 年 4 月計	100	11	9.1	425



御前崎港における尾叉長組成

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網 7 か統 (伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津) の水揚量は 306.6 トンで前年の同漁場の水揚量 (550.4 トン) の 56% であった。また、1 か統あたりの水揚量は、43.8 トンで前年 (78.6 トン) の 56%、平年 (昭和 57 年～平成 30 年の平均 59.9 トン) の 73% であった。水揚量の多い漁場は、北川漁場 (168.7 トン、さば類・ブリ・スルメイカ) 次いで富戸漁場 (40.4 トン、さば類、スルメイカ、ブリ) であった。

多獲された魚種の水揚量は次頁 (表) の通りで、さば類は 167.3 トンで前年比 61%、平年比 2.9 倍、ゴマサバ主体であった。さば類のうち、マサバは 25.5 トンで前年比 11%、平年比 1.1 倍、ゴマサバは 141.8 トンで前年比 2.7 倍、平年比 3.3 倍であった。ブリは 77.7 トンで前年比 38%、平年比 1.1 倍、ぶり、わらさ銘柄主体であった。漁獲されたブリのうち、ぶり銘柄は 35.9 トンで前年比 24%、平年比 1.1 倍、わらさ銘柄は 41.0 トンで前年比 74%、平年比 1.0 倍であった。スルメイカは 25.4 トンで前年比 61%、平年比 1.4 倍であった。マアジは 4.4 トンで前年比 1.3 倍、平年比 4% であった。マルソウダは 3.4 トンで前年比 68.0 倍、平年比 28.7 倍と特異的に多く、4 月の漁獲量としては昭和 57 年以降、最も漁獲量が多かった。その他の魚種については、シイラが 3.2 トンで平年比 158.5 倍と平年を大きく上回り (前年同月は漁獲無し) 4 月の漁獲量としては昭和 57 年以降、最も漁獲量が多かった。

多獲された魚種の主な漁場は、次頁 (表) の通りで、各漁場の漁獲量の割合は、さば類では北川漁場が 60% (100.7 トン) 富戸漁場が 14% (23.9 トン) ブリでは北川漁場が 68% (52.8 トン) 川奈漁場が 14% (10.6 トン) スルメイカでは富戸漁場が 30% (7.7 トン) 北川漁場が 27% (7.0 トン) 川奈漁場が 18% (4.5 トン) マアジでは北川漁場が 36% (1.6 トン) 古網漁場が 29% (1.3 トン) マルソウダでは北川漁場が 63% (2.1 トン) 川奈漁場が 14% (0.5 トン) を占めた。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
さば類	167.3	0.61	2.91	北川、富戸
ブリ	77.7	0.38	1.05	北川、川奈
スルメイカ	25.4	0.61	1.44	富戸、北川、川奈
マアジ	4.4	1.27	0.04	北川、古網、川奈
マルソウダ	3.4	68.04	28.73	北川、川奈

[サバ棒受網・たもすくい]

小川港所属の棒受網船は、上旬はたもすくい操業を行ったが、中旬以降は棒受網操業に転換した。漁場は、上旬は銭洲、中旬以降は三本、三宅に形成された。水揚量はマサバ385トン(前年同月比2.0倍)、ゴマサバ423トン(前年同月比79%)であり、1隻あたり水揚量はマサバ11.3トン(前年同月4.9トン)、ゴマサバ12.5トン(前年同月13.3トン)であった。1kgあたり平均単価はマサバ89円で前年同月(122円)前月(110円)を下回った。ゴマサバは99円で前年同月(103円)前月(117円)を下回った。

漁獲されたマサバの体長組成は32cmにモードを持つ単峰型、ゴマサバの体長組成は31cmにモードを持つ単峰型を示した。

小川港 さば類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
31年4月上旬	89	165	5	15	5.9	11.0	122	99	銭洲
中旬	167	130	3	8	20.9	16.3	68	97	三本 三宅
下旬	129	127	4	11	11.7	11.6	92	102	三本 三宅
31年4月計	385	423	12	34	11.3	12.5	89	99	銭洲 三本 三宅
30年4月計	197	532	13	40	4.9	13.3	122	103	銭洲
29年4月計	3	586	9	21	0.2	27.9	108	90	三宅近海 三本

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[サクラエビ船曳網]

平成31年春漁における4月の出漁日数は4日、水揚量は9トンであった(前年同月の出漁日数は8日、水揚量は143トン)。主漁場は焼津沖~相良沖であった。漁獲されたサクラエビの体長組成をみると36~38mm付近にモードがあった。

サクラエビ水揚量

期 間	水揚量(トン)	日数	漁 場
平成31年4月上旬	-	1	焼津沖~相良沖
4月中旬	0.3	1	焼津沖~相良沖
4月下旬	8.3	2	焼津沖~相良沖
平成31年4月計	8.6	4	-
平成30年4月計	142.6	8	由比沖~富士川沖
平成29年4月計	140.4	8	富士市沖、富士川沖、三保沖、焼津・大井川沖
平成28年4月計	161.9	7	焼津・大井川沖、富士川沖

[シラス船曳網]

県内主要6港における1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が175kg、遠州灘(御前

崎、福田、舞阪、新居)が443kgであった。平均水揚量は352kgと前年同期(641kg)の54.8%、平年同期(過去5か年平均:611kg)の57.6%であった。また、総水揚量は446.7トンで前年同期(1,473.2トン)の30.3%、平年同期(1,311.2トン)の34.1%と、前年同期、平年同期ともに下回った。平均単価は881円/kgと、前年同期(772円/kg)の1.1倍、平年同期(491円/kg)の1.8倍と、前年同期、平年同期ともに上回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	1日1か統当り平均漁獲量(kg)	平均単価(円/kg)
新 居	45.3	10	126	360	767
舞 阪	169.3	10	375	451	824
福 田	125.6	10	247	508	830
御前崎	30.5	9	88	347	1,059
吉 田	59.7	11	206	290	988
静 岡	16.3	19	228	72	1,447
平成31年4月計	446.7	69	1,270	352	881
平成30年4月計	1,473.2	108	2,297	641	772
平成29年4月計	857.2	88	1,800	476	664

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年同期:過去5か年(平成26~平成30年)平均値

[まき網(いわし類)]

マイワシの水揚量は、伊東港では44.8トン(前年同月水揚げなし、平年同月比68.1%)、沼津港では261.6トン(前年同月比50.6%、平年同月比72.6%)、小川港では231.1トン(前年同月比73.0%、平年同月比1.1倍)、静浦港において水揚げはなかった。カタクチイワシは、小川港では3.4トン(前年同月水揚げなし、平年同月比25.7%)、伊東港、静浦港、沼津港においては水揚げがなかった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは0.1トン、カタクチイワシは0.004トンであった。

*平年:過去5か年(平成26~平成30年)平均値

[調査船駿河丸の動向]

4月 3日	調査習熟航海	(1日間)
4月 8日	公共用水域水質測定調査	(1日間)
4月 9日 ~ 4月 10日	地先定線観測調査	(2日間)
4月 11日	地先定線観測調査	(1日間)
4月 14日	焼津みなとまつり一般公開	(1日間)
4月 16日 ~ 4月 17日	サバ標識放流調査(銭州)	(2日間)
4月 22日 ~ 4月 23日	いわし類卵稚仔分布調査	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

3月からホームページのアドレスが変わりました。

httpと://fish-expの間にsが追加され、https://fish-expになります。

パソコンからは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

